

令和4年度
11月号

境谷だより



令和4年11月1日発行
京都市立境谷小学校
校長 山野 真里子

今日から11月、少しずつ寒さを感じる時間が長くなってきました。これからさらに寒さが厳しくなっていきます。今シーズンはインフルエンザの流行が懸念されています。体調管理をしっかりし、元気にすごしていきましょう。

さて、もう一か月前になるのですが、10月1日(土)に3年ぶりに運動会が実施されました。今年は全学年合同での開催。晴天の下、各学年の徒競走、体育の学習で取り組んできたリレー、そして去年までは実施できなかった応援タイムも今年度は実施することができました。高学年は各係活動でもしっかりとその役割を果たす姿も見られました。運動会に向けてそれぞれが一生懸命取り組んできた成果を、朝早くからこられたたくさんの保護者の方に見ていただくことができたのではないのでしょうか。

運動会を皮切りに、10月は様々な行事が行われました。2年生・5年生は校内研究授業でたくさんの先生に学習の様子を見ていただきました。学習に向かう姿、みんなでより良い考えを構築しようとする姿に、成長を感じました。また、26日27日には、5年生は花背山の家の宿泊学習にも行ってきました。小学校生活初めてとなる宿泊学習、花背に行く前からしっかりと準備をしての宿泊学習でした。帰ってきたときは行く時とは打って変わって疲れた表情でしたが、充実した時間を過ごせた、達成感のある顔をしていました。他にも3年生は異文化交流、6年生は茶道体験など、様々な経験を通じ、豊かな心を育てています。

よく「行事が子どもを育てる」、と言われる。様々な行事を通じて子どもたちはその成長を見せてくれます。しかし、そのためにはやはり普段の積み重ねが必要です。『凡事徹底(ぼんじてってい)』。普段の着実な積み重ねなくして行事での成長はありません。

気が付けば今年も残りあと2か月。自分の歩みを着実に積み重ねていくことができましたか? 1月に自分がたてた今年の目標は達成できていますか? 今一度普段の自分をふり返ってみましょう。普段の自分の姿にさらに磨きをかけ、さらなる成長を目指しましょう。



—新型コロナウイルス感染症における対応について—

- 児童生徒本人がPCR検査等を受検する場合
 - 従来通り、受検する児童の登校を控えていただくことにご協力ください。
- 同居家族がPCR検査等を受検する場合
 - ① 児童・同居家族に発熱や咳等の症状がある場合
 - 従来通り、児童に症状がなくても、登校を控えていただくことにご協力ください。
 - ② 受検者やその他の同居家族に症状がない場合
 - 児童の登校を控えていただく必要はありません。

令和4年度11月 学校月行事予定表

日	曜	行事	その他
1	火	【全】朝会 【4年】心の安心・安全教室6K	最終下校時刻16:00 (~2月まで)
2	水	再検尿	放課後まなび
3	木	文化の日	
4	金		放課後まなび
5	土		
6	日		
7	月		放課後まなび
8	火		
9	水		放課後まなび
10	木	【6年】修学旅行1日目	
11	金	【6年】修学旅行2日目	放課後まなび
12	土		
13	日		
14	月	【全】もみじ読書週間(~18日) 【4~6年】クラブ活動⑦6K	放課後まなび
15	火		
16	水		放課後まなび
17	木	令和5年度新入学児童就学時健康診断 【全】給食終了後下校	
18	金		放課後まなび
19	土		
20	日		
21	月		放課後まなび
22	火	【6年】洛西中学校 体験学習6K	
23	水	勤労感謝の日	
24	木	【4年】校内研究会公開授業5K 14:40完全下校 【4年以外】13:20完全下校	
25	金		放課後まなび
26	土		
27	日		
28	月	【5・6年】委員会活動6K	古紙回収 放課後まなび
29	火		
30	水	【6年】心の安心・安全教室5K	放課後まなび

4月に行われた6年生の全国学力学習状況調査の結果が出ました。結果を分析し、今後の子どもたちの学習指導に生かしていきます。

< 国語 >

○指定された条件のもと、自分の考えを適切に表現する力の高まりをみとることができます。互いの立場や意図を明確にしなが、自分の考えをまとめることができるようになっていきます。引き続き様々な場面で自分の考えを表現する機会を設定していきます。

▲物語等の登場人物の行動や気持ちなどについて、叙述を基に捉えたり、描写を基に考えたりすることに難しさを感じる子どもが多いようです。物語の一部分だけを切り取って考えるのではなく、物語全体を通して登場人物がどのように描写されているのかに着目したり、複数の叙述を基に行動や気持ちをとらえたりすることが必要です。

→授業の中で、登場人物の行動や気持ちについて考える際に、どこからそう考えたのか、根拠を明確にしなが自分の考えを説明し合うなどし、表現や描写を意識しながら読み進めることができるようにしていきます。

< 理科 >

○生命に関する問題について、良好な結果が見られました。また、国語同様、自分の考えを記述して答える問題で、的確に考えを表出することができています。

▲粒子に関する問題で課題が見られました。また、問題に対する予想と、実験の結果を比較して考察したり、他者の考えと自分の考えを比較したりして、示された事象を基に新たな考えを導き出すことに苦手意識を感じる子どもが多いようです。

→日々の学習の中で予想・実験・結果考察といった学習プロセスを経る中で、見出した事実とそこからどのようなことが考えられるのかを話し合う場面をもつなどし、子どもたちが論理的に物事を考えることができるようにすることが大切です。さらに、子どもたち自身が実験をして終わるのではなく、そこからどのようなことが考えられるのか話し合うなどの場面設定をし、日々の学習の充実を図ります。

< 算数 >

○基礎的な計算力が身につけてきています。また、図形領域において特に良好な結果が見られました。図形を構成する要素に着目し、図形の意味や性質を基にしなが作図をする力が高まっている様子が見られます。さらに、筋道を立てて作図の手順を考えることもできています。基礎的な図形の意味や性質を基に発展的に考察する力を今後さらに高めていきます。

▲割合を用いて考える問題で課題が見られます。割合は日常生活の中でも様々な場面で使われています。割合を用いて適切に計算処理をする力は高まってきています。割合の意味や割合の考え方を、様々な文脈でその考え方を適切に用いることができるようになることが求められます。

→日常の具体的な場面に即応して考えるなど、数学的な視点と日常生活の視点を往還しながら考える場面を作ったり、計算で求めた数値の意味を説明したりする学習活動を展開することで、割合についての理解を深めるとともに、自ら活用できる力を育てていきます。

< 児童質問紙調査より >

□『自分には良いところがあると思いますか』という質問に対し、肯定的な回答を示した児童の割合が全国平均を上回りました。また、「そう思う」を回答した子どもの割合が全国平均を約8ポイント上回りました。子どもたちの自己肯定感の高まりを感じます。引き続き、学校・地域・家庭で連携しながら子どもたちのよさを認め、自分に自信がもてる子どもの育成を目指します。

□『普段、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲームをしますか』という質問に対し、4時間以上と回答した子どもの割合が全国平均を15ポイント以上上回りました。また、『普段、1日どれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンでSNSや動画視聴などをしますか』という質問に対し、4時間以上と回答した児童の割合は全国平均のおよそ3倍となりました。ゲームやスマートフォンを使用する時間を見つめ直し、適切な使用をするように改善が求められます。学校はもちろん、ご家庭でも改めて子どもたちのゲームやスマートフォンの使用について話し合ってください。

【12月の主な予定】

1日(木) 【全】朝会
2日(金) 【6年】制服採寸
5日(月) 【4~6年】クラブ活動6K
9日(金) 【全】町別児童集会5K 13:20集団下校
14日(水)~19日(月) 【全】個人懇談会 14:20完全下校



23日(金) 【全】2学期終業式 【全】給食終了
【全】洛西高校吹奏楽部演奏会5K 【全】5K授業

12月26日(月) ~ 1月9日(月) 冬季休業
27日(火) ~ 1月3日(火) 学校閉鎖
1月5日(木)、6日(金) 授業予備日
1月10日(火) 【全】3学期始業式、午前中授業

社会情勢等により
予定が変更となる場合もあります。

子どもたちの学校での様子は、HPを通じて随時配信していきます。こちらもどうぞご覧ください。

境谷小学校

